

平成25年行政事業レビューシート (環境省)								
事業名	南極地域自然環境保全対策費等		担当部局庁	自然環境局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度～		担当課室	自然環境計画課		課長 亀澤 玲治		
会計区分	一般会計		政策・施策名	5. 生物多様性の保全と自然との共生の推進 5-1 基盤的施策の実施及び国際的取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	環境保護に関する南極条約議定書第14条 南極地域の環境の保護に関する法律第8条第4項等		関係する計画、通知等	南極条約及び環境保護に関する南極条約議定書				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	環境保護に関する南極条約議定書の遵守及び国内担保法である「南極地域の環境の保護に関する法律」を適切に執行すること。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	南極地域の環境の保護にかかる国際条約上の義務の履行及び国内制度の円滑な運用を行うため、確認申請において提出される環境影響評価書について、学識経験者からなる委員会を設置し、環境影響評価書の審査に必要な情報の収集、整理を実施する。併せて、精度の周知を図るためパンフレットの配布及びHPの更新等を行う。また、我が国の南極観測活動が南極環境に及ぼす影響を把握するためのモニタリング活動を実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	21	30	23	19	18	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計		21	30	23	19	18	
	執行額		14	23	16			
執行率 (%)		67	77	70				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	南極条約協議国の一員として、南極条約事務局の運営に寄与し、また南極地域の環境保全を適切に推進するための事業であることから、定量的な成果目標を示すことは困難。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は議定書の遵守及び法の適切な執行、並びに南極観測活動による環境影響のモニタリングを行う事業であるため、定量的な活動指標を示すことは困難。		活動実績 (当初見込み)	-	-	( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	-		(円/ )	算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	南極条約事務局拠出金							
	経済協力開発機構等拠出金	1.7	1.7					
	南極地域自然環境保全対策費							
	諸謝金	0.2	0.2					
	委員等旅費	0.1	0.1					
	環境保全調査等委託費	17	16.1					
計	19	18						

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		—	南極環境への影響を調査する事業、南極環境保護法における国への法定手続きを周知するための事業であり、国が行うことが適当なものである。		
	地方自治体、民間等に委任することができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	一般競争入札を実施したところ、事業の落札率は低く、予算の執行率も低位に留まった。		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	南極昭和基地周辺環境の状況をモニタリングするため、過年度に作成した指針等に基づき現地において採取した試料を分析している。加えて南極における今後の試料の採取・分析等の方針等についても検討し、実効性の高い手段となるよう努めている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○			
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	南極環境保護法に関する普及、南極昭和基地周辺の環境状況のモニタリングとともに他部局・他府省に類似の事業はなく、適切な役割分担になっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業については、一般競争入札を実施したところ、事業の落札率は低く、予算の執行率も低位に留まった。今後は、より成果を引き出すため、予定価格の根拠単価を継続的に見直しつつ、引き続き競争性のある契約を行うとともに、事業の進捗状況を随時把握し、的確な進捗管理をすることで、効果的・効率的に事業を実施するよう努める。</p> <p>加えて、24年度事業までに得られた情報や方法等の知識を生かし、効果的、効率的な事業を実施する。具体的には、モニタリング関連の業務については、過年度の現地調査及び分析結果等をふまえ、試料数やモニタリング項目を見直し、効率的かつ効果的なマニュアルに改善することで、より精度の高いモニタリングを行うこととした。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	執行実績を考慮し、予算要求額を検討すること。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	検討の上、必要最小限の金額を要求する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	28	平成23年	140	平成24年	151

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省  
16百万円

環境保護に関する南極条約議定書及び当該議定書の国内担保法である南極の環境保護に関する法律の適切な執行のため、議定書に基づく査察の実施や、観光客などに向けた禁止事項等の普及啓発活動を行っている。

【拠出金】

E.南極条約事務局  
2百万円

【業務内容】  
・南極条約事務局における運営経費

【一般競争入札】

A.(株)環境情報コミュニケーションズ  
5百万円

【業務内容】  
・モニタリングマニュアルの作成及び検討会の開催  
等

【一般競争入札】

B.(株)環境情報コミュニケーションズ  
3百万円

【業務内容】  
・法定手続説明会の開催  
・ウェブコンテンツ作成  
・パンフレット作成  
等

【一般競争入札】

C.(株)アジア航測  
3百万円

【業務内容】  
・南極特別保護地区管理計画案作成  
・翻訳  
等

【一般競争入札】

D.(株)レイテック  
3百万円

【業務内容】  
・南極条約協議国会議発表資料作成  
・翻訳  
等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(株)環境情報コミュニケーションズ			E.南極条約事務局		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	マニュアル作成、事例調査	3	拠出金	南極条約事務局運営費	2
業務費	海外事例調査、検討会開催	2			
計		5	計		2
B.(株)環境情報コミュニケーションズ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	説明会開催、翻訳	1			
雑役務費他	会場借用、印刷等	2			
計		3	計		0
C.(株)アジア航測			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	翻訳、図面作成、印刷に係る経費	2			
雑役務費	翻訳等に係る経費	1			
計		3	計		0
D.(株)レイテック			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	翻訳等に係る経費	3			
計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)環境情報コミュニケーションズ	南極環境実態把握モニタリング業務に係るサンプル採取マニュアルの検討及び海外事例の調査	5	3	50

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)環境情報コミュニケーションズ	南極観光に関する法定手続の説明会開催、ウェブサイトの更新	3	5	59

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アジア航測	南極特別保護地区に関する資料作成等	3	3	59

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)レイテック	南極条約協議国会議に関する資料作成等	3	4	54

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	南極条約事務局	南極条約事務局における運営経費	2	—	—